

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	サンテリ工愛ら
住 所	始良市蒲生町下久徳195-2
電話番号	0995-73-6290

事業所番号	4614500421
管理者名	小原 康洋
対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所：サンテリ工愛ら

実施日程：令和7年1～3月

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要

ユニフォーム・タオル・私物洗濯等の項目ごとの工程毎のスキルチェック表を作成し、各利用者のスキル状況の把握やストレングスの発見
利用者数：14名

<目的>

利用者がそれぞれ担当する作業について、工程に合わせたスキルチェックを作成し、実際のスキルを把握した上で、利用者一人一人のストレングスを発見する。

特に取引の7割を占める、ユニフォームクリーニングについては、提携企業と協働でクリーニングの品質向上を図ることで、取引先からの信頼を得て請負量を増やし賃金UPに繋げていく。

<成果>

実施した結果：

商品の入荷から納品までの工程の中で、利用者が参加する作業は多種ある。作業スピードやたたみの出来栄などに個別差がある中で、利用者個別のスキルを把握し、個別支援や目標設定に活かすことが不十分であった。今回のスキルチェックを行うことで、見過ごされがちな個人のストレングスを本人と共有し、定量的な目標設定、特典を伸ばす支援に繋げている。

成果：

これまで使用していた就労アセスメントに加え、作業工程からみたスキル評価を作成することで、支援側は基本的な作業スキルから高度なスキルまで階層を分け、それぞれの利用者が基本スキルを獲得できているかの確認と次の目標設定ができるようになった。評価表を作成する中で、作業内容に対する支援スタッフの視点や求める基準などを統一することに多くの時間を要したが、現状と新しい目標設定（できるようになりたい（できるようになって欲しい））を利用者本人と支援スタッフが同じ視点で見れることは、支援の充実と本人のモチベーションにつながっている。

課題：

利用者の体調やメンタルは日々変化する。季節性のももあるが、特に精神障害の利用者の評価においては、平常時と不調時では作業能力も大きく変化する。この点を踏まえ、随時再評価を行い本人と現状把握や目標設定ができるように取り組んでいきたい。

<活動の様子>

ユニフォーム クリーニングの作業の様子

評価シート



連携先の企業や事業所等の意見または評価

日頃よりユニフォームクリーニングでお世話になります。

サンテリ工愛ら様に担当していただくユニフォームクリーニングは、仕上がりも良く取引先様から高い評価をいただいております。また、今回はさらに品質向上のための取り組みをして頂きましてありがとうございます。作業を多くの方が担当されている中で、お一人お一人がさらにいい仕事をされますように、これからもどうぞよろしくお願い致します。

連携先企業（担当者） 小山株式会社 鹿児島出張所 M様

利用者からの意見・評価

Hさん：ユニフォームの名前合わせがとても良いと言われてうれしいです。

Nさん：私はポケットチェックをするのは苦手でしたが、自分の手先に集中するようにしたら見つけれられるようになりました。
次は、上衣のたたみに挑戦したいです。